

漁業構造改革総合対策事業

【3, 000百万円】

対策のポイント

高性能漁船の導入等による漁船漁業の収益性向上等により持続的な漁業生産構造を確立し、国際競争力があり、より厳しい状況下でも操業・生産を継続できる経営体を育成します。

<背景／課題>

我が国漁業は魚価の低迷、燃油価格の高止まり等により厳しい経営環境にあります。このため、収益性の高い操業・生産体制を構築する漁業構造改革の取組を推進することが急務となっています。

政策目標

省エネ・省コスト等高性能漁船の導入等により、次期代船建造が可能な収益性の向上（償却前利益が計画期間中に年平均10%向上）

<主な内容>

漁船漁業の収益性向上等

3, 000百万円

地域で策定した改革計画に基づき、高性能漁船と漁獲物の高付加価値化の導入等により、漁船漁業の収益性等を高める取組を支援します。

漁業構造改革総合対策事業【既存基金への積み増し】

補助率：定額

事業実施主体：民間団体

[お問い合わせ先：水産庁漁業調整課（03-3502-8469（直））]